



マーク：福田 常雄 氏

# ふじみ

## 第163号

令和2年7月1日

発行人 社会福祉法人みちのく協会  
責任者 理事長 工藤 和子  
施設 特別養護老人ホーム富士見荘  
ケアハウスアーベイン八幡平  
松尾デイサービスセンター  
介護相談所陽だまり  
(富士見荘指定訪問介護事業所・富士見荘指定居宅介護支援事業所)  
地域密着型介護老人福祉施設はらからの里

岩手県八幡平市松尾寄木第11地割13番地1  
電話 0195(78)2455(代) FAX 0195(78)2467  
E-mail fujiimiso@rnac.ne.jp  
URL http://www.rnac.ne.jp/~urbane/

### 特別養護老人ホーム 富士見荘

☎(0195)  
78-2455

特別養護老人ホーム富士見荘  
施設長 工藤 和子

令和二年も半年があつという間に過ぎ去ろうとしています。そのような中、昨年末から発生した新型コロナウイルス感染症によって、世界規模の感染拡大が続いています。

日本においては、国を挙げての感染拡大防止策が功を奏して、第一波のピークは越えた状況にあります。岩手においては、未だ感染者ゼロです。とはいえ、高齢者施設において感染が発生すると入居者様を重篤な状況に陥れることになりま

す。引き続き、高齢者施設に従事している者として「三密を避ける」「不要不急の県をまたいでの外出は避ける」「検温・手洗い・うがい・マスクの着用」これらについては、勤務時間外の私生活においても気を緩めることなく継続して徹底するよう職員と共に努めております。



での開催は断念せざるを得ませんでした。ただし、ご入居者様には夏を楽しんでいただき、ご長寿をお祝いできる様に職員と一緒に施設内行事として企画を考へております。新型コロナウイルスの特効薬が見つかるまで、ご家族様、地域の皆様のご理解をいただきながら、ご利用者様の健康をお守りしていかなければならないと思っております。

### ふじみ農園始めました



富士見荘の施設前庭園の一角に今年も畑をつくり、みんなで野菜の苗を植え、種を蒔きました。植えたのは、ミニトマト、はつか大根、黒豆。

何の野菜をどう植えるか……。物忘れが進んでも、手と体が覚えていくようで、職員は誰もかありませんでした。

### 新しい面会様式

六月十日から面会規制を一部解除して、面会を再開しました。ほどなく、こんな光景がありました。



「今日は天気がいいし、私たちは、外でいいですよ。」と言われ、イスを準備しましたが、見事に三密を回避してました。これをヒントに、玄關脇に

テントを二張り常設して、面会場所を設けました。コロナ対策には、最適な富士見荘らしい面会様式を見つけることができました。



地域密着型介護老人福祉施設

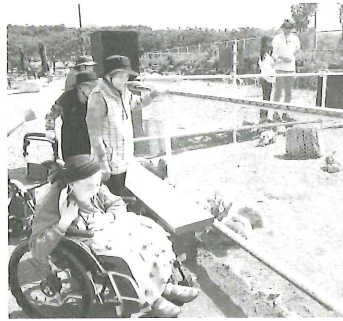
# はらからの里

☎(0195) 68-7880

今年にはコロナウイルスの影響で面会規制期間が長引いていましたが、六月から面会規制が解除となりました。予約制で玄関近くの面会室のみの出入りですが直接お会いすることができま

## はらから亭

六月十七日にははらから亭逆回転寿司を行いました。毎年この時期ははらからの里開設記念として栄養士が腕を振ります。普段なかなか食べられないお寿司は毎年好評で「たまげた、うめえ」とみなさん目を輝かせ、いきいきとしていました。



## ドライブ行事

コロナウイルスの影響でたまったストレスを発散しにドライブに出かけました。四月、五月は花見に野駄館公園や総合運動公園、六月はサラダファームに行き、季節の花や動物を見学しました。日差しが強く暑い日だったためサラダファームのジエラートを堪能し、久しぶりの外出事で気分転換ができました。「また行きたいな」との声が上がったので、今後も定期的にドライブに行きたいと思います。

## マリーゴールド植え替え

毎年はらからの里では敷地内を彩るため地域の方々と松野保育所の子供たちと一緒にマリーゴールドを植えています。今年にはコロナウイルスの影響もあり、利用者様と職員で植え替えを行いました。マリー

ゴールド、ひまわり、紫陽花が施設入口の石碑を彩っています。近くを通りかかった際はぜひご覧ください。



# 松尾デイサービスセンターだも

☎(0195) 78-3720

## 春季総合避難訓練

今年も春の避難訓練を利用者の皆様と行いました。

今年はコロナ感染症の影響の為、消防署の職員の方は参加することが出来ませんでした。毎年行っている消火訓練に利用者様にも参加して頂きました。

水の入った水消火器を分署よりお借りし三メートル先の火元に見立てた看板をめがけて一生懸命に放水しました。

ご利用者の方から『普段こんなのは、持つ事がないから緊張したよ』とお話がありました。が、所長から放水の操作を習い見事に消火出来ましたね。



## カラオケ大会

今年はいよいよ行事も変更があり予定していたことが出来ない事があります。そんな中で利用者様が楽しめる行事を考えカラオケ大会を開催しました。

毎日の選択レクではカラオケも行われておりその成果もあり皆さん高得点ばかりでした。

普段上手な方もあまり得意でない利用者様も点数が出ると歓声が上がりました。

上位の方の表彰式では抱えきれないほどの景品が出てまた歓声。「ヨシ、おらも次頑張つて歌うぞ」と決意表明された利用者様もいたとかい

ないとか。歌って声を出す事で呼吸器や嚥下などの訓練にもなります。皆さんも楽しく歌いましょう。



## 体調管理

松尾デイサービスセンターではコロナ感染予防対策において利用者様の体調の確認をしております。乗車前の検温や聞き取りにてご利用できるか、お休みして頂くかの判断を行っております。

体調不良時はもちろんですが、来所されてから発熱や変化がある時はご家族様に連絡してお迎えに来て頂いております。

ご家族様からは検温についていつまで行うのか等の問い合わせも聞かれますが、世の中の情勢を見ながら法人感染対策委員会の指導の下で続けております。

ホール内の広さなどで一定の位置を保つ事が難しい事も少しご家族様のご協力をしはらくの間、お願い致します。

# リゾート型ケアハウス アーベイン八幡平

☎(0195)  
78-2710

## 「日々の変化を…」

ケアハウスアーベイン八幡平

施設長 箱石裕

周囲の木々の緑が深まり、その中であつて鳥たちも楽しそうにさえずっている自然の風景で、今まさにエネルギーが満ちあふれる時ではありませんが、今年の夏はいつもの夏とは違う夏を迎えそうです。

あらためてお話しするまでもなく、新型コロナウイルス対策を最優先に取り組む必要があります、そのために「いつもの日常に変化を」模索することが重要になってきているからです。例えば、「緊急事宣言」が発令された日以降、すべての外出を伴うイベントが中止となり、また、外部からの講師を招いての趣味創作活動も自粛せざるを得なくなりまし

思います。

外部との接触をできるだけ避ける、ということが、日常に変化を求めたといっても過言ではありません。利用者の皆さんとご家族の面会ひとつにしても細心の配慮が必要でした。今では「当たり前」に思われている「マスク着用」「手指消毒」「検温」に加え、「少人数」「短時間」の面会など皆さまの協力がなければできないことばかりでした。そのあと「緊急事態解除宣言」がなされ、六月下旬には「外出自粛要請」も解除され、当施設でも「買い物ツアー」や「ミニドライブ」など外出を伴うイベントを徐々に復活させています。例えば「買い物ツアー」では「買物の計画を立て、短時間で済ませるように」と呼びかけるなど感染のリスクをできるだけ少なくすることが前提となる行事を企画することが大切になってい

るのです。夏といえば、恒例の夏祭りも何か考えなければなりません。いつもであれば「外部」から何かしらの芸能、例えば「盛岡さんさ踊り」のグループを招くとかで祭りを盛り上げていたのですが、今年の夏祭りをどう取り組み、利用者の皆さまに楽しんでいただけるか、ということなのです。

これから、年度末に向つて、秋行事、冬行事とひとつひとつをこなしていくこととなりますが、新型コロナウイルスの動向に臨機に対応できる企画を積み上げていくことで「日常に変化を」もたらしめると確信して進めてまいります。

## 「アーベイン農園」

今年もアーベイン八幡平の西側には、小さな畑を作つて野菜を育てております。

今年、連作障害のことも含めてお休みしようかと田代副施設長へ声をかけると、入居者の皆さんが楽しみにしている、作つてほしいということでした。

五年ほどナス科の作物を栽培しているため、連作障害ができるだけおきないよう、アーベイン八幡平隣の赤松林からホイルローダーで山の土を拝借して畑に追加し、完熟たい肥(牛糞とオガクズを混ぜ発酵させた二年程ねかせたもの)と石灰をまいて三週間ほど土を落ち着かせました。作付する作物ですが、毎年恒例のミニトマト(十本)・枝豆・ナス・ブロッコリー・バジル・キュウリです、昨年は天候にも恵まれ、とても

甘みの強いミニトマトがたくさん収穫でき、入居者の皆様から大変好評でした。(苗は、七十八円です。が……)

枝豆を作付けた理由は根粒菌と仲良くして、少しでも土を豊かにしたいと思つてのことです。

草取りについては、私の体形や体重では、特に辛いので、今年はマルチとマルチの間に除草シートをはつて、畑なのに土がすべて見えないう状態にして、はみ出た部分から出てきた草だけを取るようになりました。

デイサービスの職員からは、採算がとれない等言われますが、草取りをしたくない一心で、除草シートをはりました。除草シートを敷いて思いがけない効果が出たのは、もともと水はけが悪く長靴に泥がつくことも多かった畑でしたが、雨上がり後でも泥がつくことなく畑に入ることができるようになりました。(遠藤)



令和元年度社会福祉法人みちのく協会決算報告

貸借対照表

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

(単位:円)

貸借対照表表体。資産の部と負債の部を対称的に示す。流動資産、固定資産、流動負債、固定負債の各項目に細分化された金額と増減額が記載されている。

事業活動計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日 (単位:円)

事業活動計算書表体。勘定科目ごとの収入と費用を対称的に示す。サービス活動増減の部、サービス活動外増減の部、特別増減の部、繰越活動増減の部が区分されている。

資金収支計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日 (単位:円)

資金収支計算書表体。勘定科目ごとの収入と支出を対称的に示す。事業活動による収支、施設整備等による収支、その他の活動による収支が区分されている。

愛

筆  
流

題字 関口作治氏

## 社会福祉法人 みちのく協会 基本理念

社会福祉法人みちのく協会の基本理念は「愛と献身」です。  
利用者一人ひとりの気持ちを大切に、心とこめた介護を  
いたします。

### みちのく協会の動き

4	15	春季職員健康診断
5	28	総合避難訓練(富士見荘)
6	3	みちのく協会第1回理事会
	18	みちのく協会定時評議員会

※今回は新型コロナウイルス感染症の影響で、施設内でのイベント行事等が自粛となったため、法人行事の掲載としました。

### 富士見荘利用者状況

(令和2年6月1日現在)

市 町 村	男	女	計
八幡平市	12	58	70
岩手町	0	2	2
その他市町村	0	3	3
合 計	12	63	75

### 富士見荘入退居者状況

入 居 者	4月	2	(1)	退 居 者	3	(2)
	5月	2	(1)		0	(0)
	6月	0	(0)		1	(1)

※入居( )内は再入居。退居( )内は死亡  
※令和2年6月26日現在のもの

### 富士見荘短期入所生活介護

市 町 村	4月	5月	6月
八幡平市	231	228	214
他市町村	0	0	0
合 計	231	228	214

### 配食サービス

人数	月	4月	5月	6月
	利用者数		308	322



三上日向  
(介護職員)

出身地 八幡平市  
趣味 折り紙、ゲーム、雑貨屋巡り  
ひと言 積極的にコミュニケーションを取り、利用者様の支えになれるよう頑張ります。



玉木 愛優菜  
(介護職員)

出身地 岩手町  
趣味 映画鑑賞  
ひと言 利用者様の安全を第一に援助していききたいと思います。



伊藤 貴代  
(介護職員)

出身地 八幡平市  
趣味 音楽鑑賞  
ひと言 笑顔を忘れず、仕事を頑張ります。